

生涯学習ビジョンについて

さいたま市教育委員会

ビジョン策定に向けた様々な意見をいただきました



生涯学習推進部会

(職員・映画監督・PPPコーディネーター 18名)

6月22日

- 学びを積み重ねていくことは、人の**成長ストーリー**そのものである。
- 突如のコロナ禍は、**生き抜くためには学びが必要**だということ突きつけた。
- 未曾有の危機を克服するには、**新たな発想**で立ち向かうことが必要。そのことは、**個人の成長**や**地域の発展**にも寄与すると思う。
- 市として生涯学習を推進していくことは、**地域を創造していくこと**だと思う。
- こうした混沌とした時代だからこそ、市民と職員が**元気で、わくわくした気持ち**によって、未来を信じ、**夢とロマン**を共有することが大切だ。 など



社会教育委員会議

(市民・教育関係者・学識経験者 15名)

6月29日

- 本市の生涯学習所管課は、緊急事態になってからすみやかに、**数多くのコンテンツ**を提供し、その内容も濃かったことを評価したい。今後、利用者の意見を取り入れることもした方がよい。
- コロナ禍の影響で、**高齢者の情報リテラシー**が高まった。Zoomの講習会は人気が出ると思う。
- **言葉のシャワー**、**言葉のスクラム**を読んで感動した。こうした職員のボトムアップでバックボーンを作り、練り上げていく姿勢が素晴らしい。
- 情報を出しただけで終わっている例が見られるが、情報は、相手に届き、**正しく伝わってこそ意味がある**。 など



生涯学習推進検討会議

(議長：生涯学習部長、市長部局：17課
教育委員会：6課 24名) 7月29日

- 我々の事業が、市民に**生涯学習を提供している**という意識を改めて持つことができた。今後も連携していきたい。
- 「わくわく、元気で、夢を持ち」という言葉の使い方は、くどいようだが、行政計画にはない**新鮮さ**がある。
- 本市の強みである、**質の高い学びを推進するビジョン**という打ち出し方もいいと思う。
- 「**学び抜く**」という表現に歯を食いしばるイメージがあるので、他の文言と並ぶと違和感があるかもしれない。でも**印象に残る**。
- 「生涯学習」という言葉の意味を**市民に分かりやすく説明する**ビジョンとなればいいと思う。
- 分かりやすさを重視で、**日常でも使うような言葉遣い**がいい。など



さいたま市教育委員会
教育長・教育委員

7月30日

新しい時代に向けて、市民に分かりやすいビジョンとなるよう、しっかりと検討して、良いものを作ってほしい。



市民アンケート

(回収3,349件)
7月20日～8月末

結果は別添参照

- 【質問】生涯学習を行うようになった目的について
- 【質問】コロナ禍の影響で学習に関する意識や行動に生じた変化について
- 【質問】これからの時代に、学びを充実させるために重要なこと、必要なこと

改めて今、ビジョンを作る意義が見えてきました

社会の 変化

- ・技術革新やグローバル化の急速な進展
- ・長寿化に伴う「人生100年時代」の到来
- ・少子高齢化による労働力人口の減少
- ・社会の持続的な成長・発展に向けた国際的な政策動向（SDGs）など

コロナ 禍

- ・想定外の連続の中、困難に対応して生き抜いていくことが人類共通の課題
- ・新たな生活様式のもと、ICTを活用した新たな学び方の試行、導入、実践
- ・人と人とのつながりや地域コミュニティの大切さ、価値の再認識
- ・未曾有の危機に立ち向かい、克服するためには、行政だけでは到底不可能など

人生100年時代、幾度となく発生する可能性のある危機に向き合いながら、「**生涯を通して学び続けることが生きる原動力になる**」という普遍的な視点を持つことが重要である。



本市の生涯学習の理念を示す**ビジョンを新たに掲げ**、生涯学習の新しい姿を市民と共有しながら、**オールさいたま市**で生涯学習施策を推進していく必要があるのではないか。

そもそも、なぜ学んだらう？



人生が豊かになる

学び×自分

- ・趣味や教養が充実する
- ・生き方や仕事に活かせる
- ・リラックス、リフレッシュできる
- ・感性が豊かになる
- ・元気が湧く
- ・文化芸術に触れる機会が増える
- ・体力が向上する
- ・様々な可能性が高まる など

「個人」
の成長



つながりができる

学び×仲間

- ・認め合う気持ちが高まる
- ・新しいアイデアや考え方が湧く
- ・共感が生まれる
- ・居場所ができる
- ・お互いを高め合える
- ・他者を助けられる
- ・新しい人間関係ができる
- ・学んだことを共有してネットワークができる など

「輪」
の成長



交流が広がる

学び×コミュニティ

- ・世代を超えた交流ができる
- ・憩いの空間が生まれる
- ・大学、企業、NPO等多様な団体から学べる
- ・地域社会・コミュニティへの愛着が生まれる
- ・社会貢献の気持ちが芽生える
- ・地域の課題や困り事の解決が図られる など

「コミュニティ」
の成長

構成は分かりやすさを重視しよう！

はじめに

何のために学んだらう？
これからの時代に重要なことってなんだろう？

記載に当たり**大切**にしたいこと

- ◎ 「**分かりやすさ**」
→ 行政用語でごまかさない
- ◎ 「**フレンドリーさ**」
→ Let's (一緒に) の気持ちで
- ◎ 「**ゆるさ**」
→ イラスト多く、ビジュアル重視

本市が目指す生涯学習について

- 色とりどりの花が咲く 楽しい学び
- 豊かにつながる 学びの架け橋
- 学び合い支え合う 生き生きした地域



キャッチフレーズ

「わくわく 元気で 夢を持ち 新しい時代を学びぬく」
～学ぶことで人生は彩られる 輝きを増していく～

本市が目指す生涯学習について

色とりどりの花が咲く 楽しい学び

○自由な時間を使って自分の好きなことに打ち込んだり、興味のあることを学んだりすることは、暮らしの質を高め、人生を豊かにしてくれます。そして、もっと知りたい、もっと楽しみたいという好奇心や探求心がワクワクした気持ちを高めてくれます。思い思い、自分らしさが発揮できる場所や時間を持つことで、心の余裕も生まれ、いつしか未来への希望や夢も生まれてきます。そんな、彩り豊富な楽しい学びを続けることで、人生の可能性が広がってきます。

豊かにつながる 学びの架け橋

○楽しく学んだことが、自分の能力の維持や向上につながるのは嬉しいことです。さらに、自分ではない誰かと交流ができて、学んだ内容を教えたり、逆に知らなかったことを教えてもらったりすると、つながっているという気持ちが芽生えてきます。お互いの手助けによって、一人ではできなかったことでも仲間と一緒にならできるかもしれません。そうした成功体験や感動は新しい発見を得ることが出来ます。さらに、お互いを応援したいと思う絆が生まれてきます。

学び合い支え合う 生き生きした地域

○仲間と共に学んだことや行動したことが、目に見える成果として表れたり、困っている誰かの力になっていると思うことは、自分だけではなくて誰かの人生も豊かにしてくれます。人は一人では生きていけないからこそ、幸せに生きていくためには、みんなで支え合うことが大切です。楽しく学んだことが、世の中の役に立ったり、地域の課題を解決することに結び付けば、支え合いの優しい気持ちで包まれた、とても豊かな社会が実現できます。

そして、こんなイメージで「さいたま市生涯学習ビジョン」を描こう

全ての人々が活躍し、豊かで安心して暮らせる社会の実現
【生涯学習社会の実現】

世界の
持続的
な成長

地域活動

- 地域コミュニティを豊かにする
- よりよい社会づくりを目指す

新しい
価値の
創造

自己実現

- 学んだことを人生に活かす
- 学んだことを仕事に活かす

コミュニ
ティの
発展

さいたま市生涯学習ビジョンが目指す姿

- 色とりどりの花が咲く 楽しい学び
- 豊かにつながる 学びの架け橋
- 学び合い支え合う 生き生きした地域

夢や
目標の
実現

仲間と
の共感

学習コミュニティ

- 学びを共有し、ネットワーク化する
- 新しい考え方を獲得する

スキル
の向上

自分磨き

- 学びを楽しみ、深める
- 自分の能力や可能性を高める

活動へ
の動機
付け

学びのきっかけ

新たな
気づき